



農業高校コース
● ● ●
ミライの農業をつくる

指導者向け研修

農業高校コース
Part2
~受講料無料~

2023 12/12(火) 12/25(月)

ミライの農業をつくる指導者向け研修とは……

農業高校の先生、農業系学科・コースの先生向けの研修シリーズ、夏の開催に続いての第2弾です。今回は、有機農業についてオンラインで学べるコースと、関西での現場実践コースです。これから農業のミライを担う生徒を指導する先生方のご参加をお待ちしています。

オンラインで学ぶ有機農業コース

自身も有機農業で新規就農し、普及に尽力する講師が、有機農業の考え方と近年の動向をわかりやすく解説します。農業の原理原則を学ぶ意味でも、政策動向にキャッチアップする意味でも必見の内容です。

概要

12/12(火)

時間 15:00 - 17:00
場所 オンライン Zoom

◆ 最近の有機農業の動向について

◆ 有機農業での農業経営について

意見交換：

◆ 農業高校での有機農業の取り組みについて

現場実践コース

土づくりの現場での実践を体験できる研修です。生態系調和型農業理論である「BLOF理論」に基づく土づくりの技術を学びます。

概要

12/25(月)

時間 13:00 - 16:30
場所 アグリイノベーション大学校
(大阪府富田林市) 大阪農場

◆ 土づくりの基礎について

◆ 冬季の太陽熱養生処理技術

◆ 有機多品目の農場について

◆ 有機農業での農業経営について、
最近の有機農業の動向について

キャリア支援コース（アーカイブ研修）

就農率の高い高校の実例や、農業高校からの海外研修、インターンについて学べるオンライン研修を、動画でいつでも受講いただけます。（2023年8月に実施した研修を録画したものです）

お申込み 公式 web サイトお申込みフォームから申込みください。

公式 WEB サイトにアクセス

マイファーム 指導者向け研修

検索

[https://agri-innovation.jp/
future-agri-r5/teacher](https://agri-innovation.jp/future-agri-r5/teacher)



申込期限

■ オンラインで学ぶ有機農業コース：12月8日（金）

■ 現場実践コース（関西）：12月18日（月）

■ キャリア支援コース（アーカイブ）：2月29日（木）



株式会社マイファーム

「ミライの農業をつくる指導者向け研修」事務局

050-3343-7441 (9:00~17:00)

mf_seminar@myfarm.co.jp

12/12 火 オンラインで学ぶ 有機農業コース

時間 15:00 - 17:00

場所 オンライン Zoom

対象 農業高校教員

定員 無制限

受講料 無料



自身も有機農業で新規就農し、普及に尽力する講師が、有機農業の考え方と近年の動向をわかりやすく解説します。

研修概要

01. 最近の有機農業の動向について

有機農業について、生産側、消費者側の現状や、国内外の動向を掴みます。「みどりの食料システム戦略」についても有機農家目線で説明します。

02. 有機農業での農業経営について

有機農業の基本的な考え方と実践事例を紹介します。実際に有機農業経営をおこなう講師が、生産技術と経営両面をお話します。

03. 意見交換：農業高校での有機農業の取り組みについて

学校内での取り組みの進め方や、有機農業を目指す生徒の進路についてなど、気になることをぜひお尋ねください。

有機農業に関する授業やプロジェクトのご紹介も歓迎です。

講師プロフィール



NO-RA ~農業~ 代表

千葉康伸氏

2008年高知県で2年間有機農業研修
2010年神奈川県愛甲郡愛川町で新規就農

2013年より研修生を受け入れ開始

2013年NPO法人有機農業参入促進協議会理事就任

2016年NOAF幹事就任

2017年次代の農と食を創る会理事就任

2018年、平成29年度未来につながる持続可能な農業推進コンクールにて、有機農業・環境保全型農業部門個別経営の部「関東農政局長賞」受賞。

現在は、研修生6名と共に耕作面積2.8ha(露地)、年間50種類の野菜を栽培。

アグリイノベーション大学校横浜農場講師。

12/25 月 現場実践コース

時間 13:00 - 16:30

定員 15名

受講料 無料

場所 関西：アグリイノベーション大学校大阪農場
(大阪府富田林市須賀2丁目2-21)※駐車場無

対象 農業高校教員（若手の先生、実習担当の先生に特におすすめです）

土づくりの現場での実践を体験できる研修です。土づくりの基礎を学びながら、有機農業の経営について知ることができます。

研修概要

01. 【座学】土づくりの基礎について

当日実践する太陽熱養生処理を題材に、土壤学の基礎を確認し、土づくりの基礎を学びます。

02. 【実践】冬季の太陽熱養生処理技術

圃場に出て、ハウス内で行う冬の養生処理の作業を実践します。

03. 【見学】有機多品目の農場について

有機多品目栽培における作付け体系や栽培方法を、会場である農場をめぐらながら学びます。

04. 【座学】有機農業での農業経営について、最近の有機農業の動向について

有機農業の経営面や近年の動向について、有機農業での経営経験を持つ講師が実例を交えてお話しします。

講師プロフィール



ガリバー K フィールド 代表

神川健太氏

2007年から有限会社ファームダイニング（有機野菜）榮農場（有機稻作）株式会社グリーンワーム21（有機野菜）土上農園にて農業研修を受ける。

2013年から丹波市にて独立新規就農。翌年株式会社パブリック・キッキン取締役就任、農場運営に従事。オーガニックフェスタ2016栄養分析コンテストにおいて小松菜部門最優秀賞。

一般社団法人日本有機農業普及協会所属。BLOFインストラクター。アグリイノベーション大学校阪農場講師、丹波市立農の学校専任講師。

夏開催の様子

有機農業の新しい知識と技術を学ぶことができて、本当に有意義な時間でした。

太陽熱養生処理の作業は重労働かと思っていたが、簡単な作業だとわかり勉強になりました。
早速、学校の圃場にて実践しました。

研修に参加している他県の農業高校の先生方とお話しすることができ、良い刺激になりました。



アーカイブ研修 キャリア支援コース

動画でいつでも学べる、生徒の進路指導に携わる先生向けの研修です。高い就農率を実現する農業高校の取り組み事例を紹介するほか、高校生が農業に関わるキャリアを歩む助けになる研修プログラム等を紹介します。

「就農率 20%以上、進路達成 100%

久住高原農業高校の取り組み

(佐藤智之氏：大分県立久住高原農業高等学校校長)

「農業高校生の農業インターンシップ」

(名取茉海氏：公益社団法人日本農業法人協会)

「農業高校からの海外研修」

(吉川隆志氏：公益社団法人国際農業者交流協会常務理事)

参加者の声

- 今後の指導の選択肢が広がった。
- 他県の農業高校の事例が参考になった。
- 農業法人説明会などの卒業生の就農意欲を高める取り組みや校内の活性化の方策等他の農業高校にも参考になる内容であった。
- 生徒の就農や進路選択への意識高揚に向けた、久住高原農業高校の取り組み内容に驚きました。